

心理学研究の実践 II

科目ナンバリング PSY-102
選択必修 2単位

茂垣 まどか

1. 授業の概要(ねらい)

心理学の研究者たちの一連の研究の流れ(問題意識～手法～結果～考察・結論)を解説する。心理学的な概念を測定する尺度を作成し、実際に調査・分析を行い、“ところ”をどのように測定するか実践する。講義やグループワークを通して、心理学的な物の考え方の基礎を身につけることが目的である。

2. 授業の到達目標

心理学研究法の基礎を身につける。
尺度の作成や基礎的なデータ分析を行うことができる。
調査の結果をデータから正確に読み取ることができる。
研究者の視点で、身の回りの問題について考えることができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加度30%,中間課題30%,期末レポート40%で総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

指定しない。資料を用いて授業を進める。

参考文献

小塩真司(著) 『はじめて学ぶパーソナリティ心理学』 ミネルヴァ書房

石村友二郎,加藤千恵子,劉晨,石村貞夫 『Excelでやさしく学ぶ アンケート調査の統計処理2019』 東京図書

5. 準備学修の内容

事前に指定・選択した論文や専門書を読んでレポートを提出する必要がある。PCを使い、質問紙作成や分析を行う必要がある(Word,Excelを使用する)。

授業時間外で調査にまつわる作業やそのためのグループワークを行う必要がある。

6. その他履修上の注意事項

心理学研究の実践 Iを受講しておくこと。ExcelやWord,その他PC操作に関する解説はするが,Excelに関する基本的な操作が習得されているとより望ましい。

第1回イントロダクションに必ず出席し,この授業の進め方をよく理解したうえで受講すること(期限内に第1回授業の授業課題をLMS上で提出する必要がある)。欠席した場合の不利益が大きいため,授業への積極的参加が求められる。また,この授業

は資料配布や課題等でLMSを利用するので,使い方を習得しておくこと。※グループ活動など具体的な授業方法については,社会的状況の変化により変更されることがある。変更点については授業内で説明するので,担当教員の説明に留意すること。

授業計画は,進行状況に応じて調整する場合がある。

7. 授業内容

【第1回】 イントロダクション

【第2回】 パーソナリティ理論の概説

【第3回】 パーソナリティ測定に関する概説

【第4回】 心理尺度とは

【第5回】 心理尺度の紹介

【第6回】 研究仮説の設定

【第7回】 心理尺度の作成1

【第8回】 心理尺度の作成2

【第9回】 心理尺度の作成3

【第10回】 データ入力と分析

【第11回】 結果の検討1

【第12回】 結果の検討2

【第13回】 結果の検討3

【第14回】 研究者倫理に関する解説(オンデマンド※便宜上第14回とあるが,授業週(全14回)とは別途設定・実施する。期日等詳細は授業内で発表する)

【第15回】 まとめ